

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満			1	1	1		3
	40歳以上65歳未満	2	2	2	3	3		12
	65歳以上75歳未満	1	1			3	3	8
	75歳以上					1		1
	計	3	3	3	4	8	3	24

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

地域移行阻害要因	
地域移行阻害要因	地域移行阻害要因
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計(※)	①本人要因 (退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等) ②家族要因 (家族が反対している等・家族がいない等) ③住まいの確保ができない ④家事等日常生活を支える制度がない ⑤退院後の医療に関する支援が乏しい ⑥日中活動の場が確保できない ⑦その他
24	3 4 9 4 4

(※)入院患者数合計 ≦ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満	1	1	1				3
	40歳以上65歳未満	1	1	1		1	1	5
	65歳以上75歳未満	2	1			1	2	6
	75歳以上	2			2	1	2	7
	計	6	3	2	2	3	5	21

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

地域移行阻害要因	
地域移行阻害要因	地域移行阻害要因
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計(※)	①本人要因 (退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等) ②家族要因 (家族が反対している等・家族がいない等) ③住まいの確保ができない ④家事等日常生活を支える制度がない ⑤退院後の医療に関する支援が乏しい ⑥日中活動の場が確保できない ⑦その他
21	14 5 10 2 1

(※)入院患者数合計 ≦ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満							
	40歳以上65歳未満							
	65歳以上75歳未満							
	75歳以上							
	計							

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

地域移行 阻害要因							
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計(※)	①本人要因 (退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等)	②家族要因 (家族が反対している等・家族がいない等)	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他

(※)入院患者数合計 ≤ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満					1		1
	40歳以上65歳未満					1		1
	65歳以上75歳未満					1		1
	75歳以上							
	計					3		3

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

地域移行 阻害要因							
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計(※)	①本人要因 (退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等)	②家族要因 (家族が反対している等・家族がいない等)	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他
3	2	3					

(※)入院患者数合計 ≤ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満	1			1			2
	40歳以上65歳未満	1	2		2	2		7
	65歳以上75歳未満	1			3	2		6
	75歳以上	1	1	2	2		1	7
	計	4	3	2	8	4	1	22

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計（※）	地域移行阻害要因						
	①本人要因 （退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等）	②家族要因 （家族が反対している等・家族がいない等）	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他
22	14	14	15	5	3	1	

（※）入院患者数合計 ≤ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満		1	1				2
	40歳以上65歳未満	1	1	4	1		2	9
	65歳以上75歳未満		4	2	1	6	4	17
	75歳以上		1			1	1	3
	計	1	7	7	2	7	7	31

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件

地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計（※）	地域移行阻害要因						
	①本人要因 （退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等）	②家族要因 （家族が反対している等・家族がいない等）	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他
31	8	8	14	2	2	2	1

（※）入院患者数合計 ≤ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満	1	1	1				3
	40歳以上65歳未満	2	2	1	4	4	3	16
	65歳以上75歳未満	1	4	8	1	2	2	18
	75歳以上	1		2				3
	計	5	7	12	5	6	5	40

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

		地域移行阻害要因						
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計（※）		①本人要因 （退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等）	②家族要因 （家族が反対している等・家族がいない等）	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他
40		15	14	33		1	2	

（※）入院患者数合計 ≦ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満							
	40歳以上65歳未満	2	1	4	3		2	12
	65歳以上75歳未満	4	1	3	1	2	1	12
	75歳以上	1	1	4			1	7
	計	7	3	11	4	2	4	31

令和4年6月30日現在で入院期間が1年以上の長期入院患者のうち、地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者の地域移行阻害要因を記入してください。（認知症患者は除く）

		地域移行阻害要因						
地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）な入院患者数合計（※）		①本人要因 （退院意欲が乏しい・援助者との対人関係が持てない等）	②家族要因 （家族が反対している等・家族がいない等）	③住まいの確保ができない	④家事等日常生活を支える制度がない	⑤退院後の医療に関する支援が乏しい	⑥日中活動の場が確保できない	⑦その他
31		13	12	26	3	1		10

（※）入院患者数合計 ≦ 地域移行阻害要因①～⑦の合計

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病的には通院可能な状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上	10年以上	20年以上	合計
		2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満		
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満							
	40歳以上65歳未満							
	65歳以上75歳未満							
	75歳以上							
	計							

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等						
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等						
高齢者福祉施設						
転院						
死亡						
その他						
計						

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病的には通院可能な状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認

	区分	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上	10年以上	20年以上	合計
		2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満		
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満							
	40歳以上65歳未満			1	1			2
	65歳以上75歳未満							
	75歳以上				1			1
	計			1	2			3

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等						
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等			1			
高齢者福祉施設						
転院				2		
死亡						
その他						
計			1	2		

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症患者は除く）

区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
	20歳未満						
20歳以上40歳未満							
40歳以上65歳未満							
65歳以上75歳未満							
75歳以上							
計							

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等						
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等						
高齢者福祉施設						
転院						
死亡						
その他						
計						

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症患者は除く）

区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
	20歳未満						
20歳以上40歳未満							
40歳以上65歳未満							
65歳以上75歳未満							
75歳以上							
計							

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等						
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等						
高齢者福祉施設						
転院						
死亡						
その他						
計						

医療機関名 医療福祉センター倉吉病院

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症患者は除く）

区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
	20歳未満						
20歳以上40歳未満							
40歳以上65歳未満	1		1		2		4
65歳以上75歳未満			1	1		1	3
75歳以上						1	1
計	1		2	1	2	2	8

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等						
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等			1		2	1
高齢者福祉施設	1		1			1
転院						
死亡				1		
その他						
計	1		2	1	2	2

医療機関名 西伯病院

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症

区分	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	合計
	20歳未満						
20歳以上40歳未満			1	1			2
40歳以上65歳未満		1	1	1			3
65歳以上75歳未満				2	1	2	5
75歳以上					1		1
計		1	2	4	2	2	11

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等		1		1		
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等			1	2		1
高齢者福祉施設						
転院						
死亡						1
その他			1	1	2	
計		1	2	4	2	

医療機関名 米子病院

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症患者は除く）

	区分	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上	10年以上	20年以上	合計
		2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満		
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満			1				1
	40歳以上65歳未満	1			1			2
	65歳以上75歳未満	2						2
	75歳以上	1						1
	計	4		1	1			6

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等	1					
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等	1		1	1		
高齢者福祉施設	2					
転院						
死亡						
その他						
計	4		1	1		

医療機関名 養和病院

令和3年6月30日現在、入院期間が1年以上の長期入院患者で地域の受け入れ条件が整えば退院可能（病状的には通院可能の状態であるが退院に向けて支援が必要）であった入院患者のうち、令和4年6月30日までに退院した者の数を記入してください。（認知症

	区分	1年以上	2年以上	3年以上	5年以上	10年以上	20年以上	合計
		2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満		
合計	20歳未満							
	20歳以上40歳未満							
	40歳以上65歳未満	1	1		1	1		4
	65歳以上75歳未満		2	1				3
	75歳以上			1				1
	計	1	3	2	1	1		8

退院時の状況	入院期間別					
	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
家庭復帰等	1					
グループホーム・ケア ホーム・社会復帰施設 等		2	1	1		
高齢者福祉施設		1	1			
転院					1	
死亡						
その他						
計	1	3	2	1	1	

施設入所待機者の把握状況等に関するアンケート結果（市町村、入所施設）

令和5年6月5日
障がい福祉課

- 入所施設の待機者数の把握については、原則として、「指定障害者支援施設利用申込及び情報提供に係る取扱要領」（H25.3 鳥取県福祉保健部長通知）（以下「取扱要領」という。）に沿って、以下の対応を実施。
- ① <施設利用希望者> → <市町村> （利用申込書・連絡票提出）
- ② <市町村> → <入所施設> （利用希望該当施設へ利用希望情報を提供）
※施設は利用待機者名簿作成（名簿順位、利用希望者登録）
- ③ <入所施設> → <市町村> （利用待機者名簿を提出）
※施設は待機者状況に変更（利用希望撤回、転居、死亡、他施設利用等）があった場合は、該当市町村へ連絡
- ④ <市町村> → <施設利用希望者> （名簿順位、待機登録完了を伝達）

1 市町村における施設入所待機者数の把握状況

(1) 施設入所の待機者数の把握状況

	①取扱要領により把握している	②取扱要領以外により把握している	③把握していない
市町村数	17	1	1

<取扱要領以外の把握方法（具体的な方法）>

- ・西部自立協で規定した「利用申込に係る手続き」に基づき把握

(2) 実待機者数（複数施設の入所希望の重複排除）の把握状況

	①把握している	②把握していない
市町村数	18	1

(3) 待機者名簿の更新（待機者状況の確認）の実施状況

※①、②は重複回答あり

	①施設からの連絡による情報により更新している	②施設からの連絡以外の方法で情報収集し更新している	③更新していない
市町村数	14	3	3

<施設からの連絡以外の情報収集の方法（具体的な方法等）>

- ・年1回程度、各施設へ文書、電話等により照会
- ・住基異動で判明した場合、その都度更新

(4) 待機者数以外の情報（現在の居住状況、緊急度等）の把握状況

	①把握している	②把握していない
市町村数	10	9

<把握している具体的情報内容、情報収集方法等>

- ・現在の入所意向、居住状況、入所の緊急度、入所以外のサービス利用（検討）状況、介護保険との併給検討状況
- ・入所意向確認書の送付（年1回）、相談員のモニタリング、区分認定調査の項目、本人・家族・支援関係者への聞き取り

(5) その他

- ・待機者に変更があった場合、取扱要領により報告をする施設としない施設がある
- ・高齢者施設へ入所した場合、施設から市町村への連絡がない
- ・既に入所しているが、他施設への入所を希望しているため、入所していても待機者名簿に掲載されたままのケースがある

2 指定障害者支援施設における入所待機者の把握状況（全20施設を対象）

(1) 市町村から入所希望情報の提供があった場合の、待機者名簿の作成状況

	①作成している	②作成していない
施設数	19	1

(2) 待機者名簿から登録者を削除する事由が生じた場合、市町村へ連絡状況

	①連絡している	②連絡していない
施設数	11	9

3 今後の検討課題

今後は、市町村と各施設に対し、取扱要領に沿った事務の徹底を依頼するとともに、市町村と施設間での効率的な情報共有、実待機者数の把握等に向け、例えば将来的に待機者情報管理システムを導入すること等も考えられる。（システムの運用主体、運用経費、管理情報の内容、個人情報の取り扱い等の整理が必要）

<システム導入のイメージ（例）>

- 市町村、各施設がユーザーとなり、施設利用希望者に関する情報をそれぞれが入力できるシステムを導入（個人情報を含むため、セキュア環境での運用を想定）
- 大まかな事務の流れは、現行の取扱要領と同様とし、市町村及び施設はシステム登録情報を随時更新し、更新された情報は、都度、市町村、関係施設にメール等で通知
- 市町村側は支給決定を行っている対象者の情報しか閲覧できず、施設側は自施設への入所希望者の情報しか閲覧できないよう閲覧制御を実施